

令和 7 年度 鹿児島県

クリーニング師試験問題（学科試験）

試験実施日：令和 7 年 11 月 9 日（日）

指示があるまで開いてはいけません。

試 験 時 間
10 時 20 分～11 時 50 分

試 験 科 目	出 題 数
衛 生 法 規	2 0 問
公 衆 衛 生	2 0 問
洗濯物の処理	2 0 問

〔受験上の注意〕

- 1 机の上の番号と受験番号を確認し，受験票を机の上に置いてください。
- 2 机の上には，鉛筆，消しゴム，時計等必要なもの以外は，置かないでください。
- 3 計算機，携帯電話等は使用できません。電源を切ってその他の荷物と一緒に机の下に置いてください。
- 4 試験開始から 30 分間と終了 10 分前は退出できません。退出する場合は，着席したまま手をあげて係員に知らせ，解答用紙が回収された後に，許可を得て静かに退出してください。
- 5 一度退出してからは，原則として再入場は認めないので注意してください。
- 6 解答用紙に受験番号及び氏名を記入し，解答は必ず解答用紙に記入してください。
- 7 試験問題は持ち帰って構いません。

【衛生法規に関する知識】

1 次の文章は、クリーニング業法について述べたものである。()に当てはまる最も適当な語句を語群から選び、その番号を回答欄に記入しなさい。ただし、同じ語句を複数回使用しないこと。

(1) この法律は、クリーニング業に対して、(ア)の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を(イ)に適合させるとともに、(ウ)の擁護を図ることを目的とする。

(2) この法律で「クリーニング業」とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は(エ)を原型のまま洗たくすること(繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返して行うことを含む。)を営業とすることをいう。

(3) 営業者は、洗濯物の(オ)をするに際しては、(カ)で定めるところにより、利用者に対し、(キ)を明示しなければならない。

(4) クリーニング師の免許は、(ク)がクリーニング師試験に合格した者に与える。

(5) 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取り及び引渡しの業務に従事するものが伝染病の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、期間を定めてその業務を(ケ)ことができる。

(6) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を(コ)ことができる。

【語群】

- | | | | | |
|---------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 合皮製品 | 2 公共の福祉 | 3 受取及び引渡し | 4 苦情の申出先 | 5 個人の権利 |
| 6 停止する | 7 日本国憲法 | 8 環境衛生等 | 9 厚生労働省令 | 10 都道府県知事 |
| 11 皮革製品 | 12 生活衛生等 | 13 取り消す | 14 公衆衛生等 | 15 連絡先 |
| 16 条例 | 17 処理 | 18 厚生労働大臣 | 19 利用者の利益 | 20 保健所長 |

2 次の文章は、クリーニング業法で定められたクリーニング業及びクリーニング所について述べたものである。以下の記述のうち、正しいものに○印、誤っているものに×印を回答欄に記入しなさい。

- (1) 営業者は、洗たく物の受取及び引渡のみを行う場合においても、一人以上のクリーニング師を置かなければならない。
- (2) クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内に都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受け、その後は5年を超えない期間ごとに当該研修を受けなければならない。
- (3) クリーニング師が死亡し、または、失踪の宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、1か月以内に免許を付与した都道府県知事に免許証を返納しなければならない。
- (4) 伝染病の疾病の病原体による汚染のおそれのある洗濯物を取り扱う場合においては、洗濯前に消毒すべきことを求めている。消毒を要する洗濯物に、タオル・手ぬぐいは含まれない。
- (5) コインランドリーは洗濯機を貸与しているため、クリーニング業に該当する。

3 テトラクロロエチレンを使用しているクリーニング業に関する以下の記述のうち、正しいものに○印、誤っているものに×印を回答欄に記入しなさい。

- (1) テトラクロロエチレンは、特定化学物質障害防止規則により「特別有機溶剤」として規制されている。
- (2) テトラクロロエチレンを使用したドライクリーニングの業務を行う場合、発がん性を踏まえた措置をして、作業記録の作成及び保存を10年間行わなければならない。
- (3) テトラクロロエチレンが人体に及ぼす作用として、神経系、呼吸器、肝臓の障害や眠気やめまいのおそれがある。
- (4) テトラクロロエチレンは脂溶性物質をよく溶かすため、ドライクリーニングに使用される。
- (5) テトラクロロエチレンは揮発性が高いため、作業環境や保管場所では換気が重要である。

【公衆衛生に関する知識】

1 次の文は、公衆衛生についての記述である。文中の（ ）の中に当てはまる最も適切な語句を下記の語群から1つ選び、その記号を回答欄に記入しなさい。ただし、同じ語句を複数回使用しないこと。

(1) 日本国憲法において、「すべて国民は（ ア ）で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び（ イ ）の向上及び増進に努めなければならない。」とある。

(2) ウィンスローが唱えた公衆衛生の定義は、「公衆衛生とは、共同社会の組織的な努力を通じて、疾病を（ ウ ）し、寿命を延長し、肉体的、精神的健康の能率の増進をはかる科学であり、技術である。」とある。

(3) WHO憲章に示された健康の定義は、「健康とは、（ エ ）に完全によい状態にあることであり、単に（ オ ）又は虚弱でないということではない。」とされている。

【語群】

1：環境 2：幸福 3：肉体的、精神的及び社会的 4：疾病 5：公衆衛生
6：治療 7：軽減 8：文化的かつ社会的 9：怪我 10：健康 11：予防

2 A群と最も関係の深いものをB群から1つ選び、その記号を回答欄に記入しなさい。ただし、同じ記号を複数回使用しないこと。

A群	B群
(1) 生物化学的酸素要求量	ア：Sマーク制度 イ：VOC
(2) 化学的酸素要求量	ウ：COD エ：クリプトスポリジウム
(3) 一酸化炭素の特徴	オ：HCFC カ：無色・無臭
(4) 標準営業約款制度	キ：有色・刺激臭 ク：BOD
(5) 水道水汚染	ケ：PRTR制度

3 次の文章は、公衆衛生に関する知識及びクリーニング業について述べたものである。以下の記述のうち、正しいものに○印、誤っているものに×印を回答欄に記入しなさい。

- (1) 引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場については、住居系地域や商業系地域に立地することが禁止されている。
- (2) SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、貧困の撲滅や環境保護、平等な教育の提供などといった 17 の目標から成り立っており、2030 年までに達成すべき具体的な目標である。
- (3) クリーニング業者や業務従事者は、繰り返し使用が可能な製品や、軽量化された製品の提供など、使用の合理化の取り組み、「排出事業者」として、プラスチック使用製品産業等の排出の抑制及び再資源化等の取り組みが求められている。
- (4) ドライクリーニング機械から排出される排液は、適正に処理して公共水域、公共下水道などに排出しなければならない、テトラクロロエチレンの排液の管理基準濃度は 1.0mg/L 以下とされている。
- (5) ドライクリーニング洗浄剤として用いられる HFC-365mfc (ソルカン) は温室効果ガスには含まれない。
- (6) クリーニング業がかかわる感染症としては、セレウス菌によるものが知られている。セレウス菌が形成する芽胞は、熱やアルコールに抵抗性があるため、規定に基づいた消毒をする必要がある。
- (7) 感染症は、病原体 (感染源)、感染経路、宿主の 3 つの要因が揃うことで感染する。これらの要因のうちひとつでも取り除くことが重要である。
- (8) ドライクリーニングに使用する石油系溶剤やテトラクロロエチレンは揮発性有機化合物に該当するため、大気中への排出・飛散の削減努力が求められている。
- (9) ノロウイルスに係る吐しゃ物等が付着したリネンは、ペーパータオルなどでできるだけ吐しゃ物を取り除き、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いをする。下洗いの際には次亜塩素酸ナトリウムが 1000ppm 以上になるようにして消毒する。
- (10) 消毒とは、全ての微生物を死滅させることをいう。

【洗濯物の処理に関する知識】

1 次の洗濯表示の意味として、正しいものに○印，誤っているものに×印を回答欄に記入しなさい。

(1)



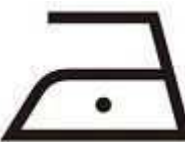
底面温度 210℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

(2)



底面温度 140℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

(3)



底面温度 100℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

(4)



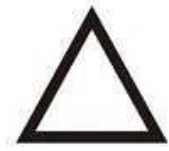
底面温度 120℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる。スチームアイロンは不可逆的な損傷を引き起こす可能性がある。

(5)



日陰でのぬれ平干し乾燥がよい。

(6)



酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。

(7)



液温は、30℃を限度とし、手洗いによる洗濯処理ができる。

(8)



液温は、60℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。

(9)



洗濯処理はできない。

(10)



漂白処理はできない。

2 次の文章は、繊維素材とクリーニング法について述べたものである。最も適当な語句を選択肢から選び、その番号を回答欄に記入しなさい。

- (1) 動物繊維には毛と絹の2種類ある。絹はしなやかで光沢がある。その繊維は（①三角形 ②五角形 ③七角形）の断面をしており、2本の「フィブロイン」と、それを取り囲むニカワ質の「セリシン」で構成されている。精練によりセリシンを除去することで、絹本来の優美で上品な光沢、柔らかな風合いが得られる。
- (2) 再生繊維の1つである（① キュプラ ② レーヨン ③ ポリエステル）は、ガラスのように光る独特の光沢がファッション衣料として好まれ、婦人衣料などに使われている。肌触りが良く、吸湿性は綿より大きいが、強度は綿、絹より弱い。
- (3) 植物繊維の1つである（① 綿 ② カシミア ③ 麻）は、手触りが硬く、吸湿性がありサラッとしていてベタつきにくいため夏向きの素材である。
天然繊維の中で最も強度があり、紳士・婦人スーツのほか、シャツ、ブラウス、ハンカチ、テーブルクロスなどの素材として用いられる。
- (4) ドライクリーニングの対象品の多くは外衣であり、その主な汚れの構成成分のうち、ドライ溶剤とドライクリーニング洗浄機で落とせる汚れは（①油性汚れと水溶性汚れ ②油性汚れと不溶性汚れ ③水溶性汚れと不溶性汚れ）であり、汚れ全体の80～90%に達する。
- (5) しみ抜きは、（①）、（②）、（③）、（④）、（⑤）の順に処理を進め、処理の効果が認められるものについては、その処理を徹底して行うようにする。

(5) 【選択肢】

1：酵素処理 2：還元漂白処理 3：水溶性処理 4：酸化漂白処理 5：油性処理

3 次の文章は、ランドリー用水と洗剤のイオン性について述べたものである。最も適当な語句を選択肢から選び、その番号を回答欄に記入しなさい。

(1) ランドリー用水の条件は以下の3つである。

- ・無色透明，無味無臭，（ ア ）であること。
- ・（ イ ）であること：水中の硬度成分は主としてカルシウムやマグネシウムの水溶性塩で，これらの成分は洗剤の力を低下させ，服を灰色化させる原因となるので，50ppm以下が望ましい。
- ・（ ウ ）が含まれていないこと：無色透明であっても，（ ウ ）が水溶性塩の形で溶けていると，いくらすすいでも生地に残留し黄褐色の原因となる。

【選択肢】

ア 1：酸性 2：中性 3：アルカリ性

イ 1：軟水 2：硬水

ウ 1：鉄分やマンガン 2：油脂や有機物 3：微生物や細菌

(2) 次のうち，油污れに強く，電荷を持たないため水質に影響されにくい洗剤のイオン性はどれか。

【選択肢】

1 陰イオン性（アニオン）

2 陽イオン性（カチオン）

3 両性イオン

4 非イオン性（ノニオン）

(3) 次のうち，柔軟剤効果を持ち，繊維に吸着して衣類を柔らかくする洗剤のイオン性はどれか。

【選択肢】

1 陰イオン性（アニオン）

2 陽イオン性（カチオン）

3 両性イオン

4 非イオン性（ノニオン）

令和7年度クリーニング師 学科試験 解答用紙

受験番号	
氏 名	模範解答

【衛生法規に関する知識】

1 (5点×10問=50点)									
(1)			(2)	(3)			(4)	(5)	(6)
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
14	2	19	11	3	9	4	10	6	13

2 (5点×5問=25点)					3 (5点×5問=25点)				
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
×	×	○	×	×	○	×	○	○	○

受験番号	
氏 名	模範解答

【公衆衛生に関する知識】

1 (5 点×5 問=25 点)				
(1)		(2)	(3)	
ア	イ	ウ	エ	オ
10	5	11	3	4

2 (5 点×5 問=25 点)				
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ク	ウ	カ	ア	エ

3 (5 点×10 問=50 点)									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
○	○	○	×	×	○	○	○	○	×

受験番号	
氏 名	模範解答

【洗濯物の処理に関する知識】

1 (5点×10問=50点)									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
○	×	×	○	×	×	×	×	○	○

2 (5点×4問+1点×5問=25点)								
(1)	(2)	(3)	(4)	(5) (各1点)				
①	②	③	②	①	②	③	④	⑤
				5	3	1	4	2

3 (5点×5問=25点)				
(1)			(2)	(3)
ア	イ	ウ	4	2
2	1	1		